

議事録 2014年3月15日(土)

第十四回 高岡医療圏在宅・緩和医療懇話会 世話人会

小関先生

お集まりでない先生もおられますが世話人会を始めます。

第14回の世話人会を開催いたします。

当番世話人は高嶋先生にお願いしております。

議題に入ります。

1) 会計報告をいたします。

25年度 3月10日現在

収入 26,500円 (第13回会費収入) 26円(利息)

疝気繰越金 174,347円 合計 200,873円

支出 37,500円(通信費)

次期繰越金 163,373円 合計 200,873円

別紙参照

繰越 163373円となります

平成25年度の会計報告の詳細は別紙になります。

小関先生

単年度ではマイナスですか？

→第14回の会費が記載されていないため最終的な決算ではプラスになる。

監査報告について質問は？

→了承

2) 新しい世話人は今回はありません。

3) ~ 6)

15回の当番世話人は

中部薬品 高岡木津薬局

中川加代子先生にお願い致します。

中部薬品 高岡木津薬局
0766-29-3731

第15回については 2014年9月6日 世話人会が18:30より開催です。

特別講演は 加賀屋 肇 先生を予定しています。

(前職) 済生会横浜市南部病院薬剤部長

(現職) 明治薬科大学 臨床薬剤教室 教授

演題 (仮)

「緩和医療および薬剤の最新情報

中心静脈栄養を中心とした末期の栄養も含めて」

7) 報告事項

現在は塩野義と武田にて共催していたがサポートメーカーを協和発酵キリンと大鵬が追加となる。1回の会につき2社にてサポートすることとします。

この世話人会で承認いただければ次回より2社ずつ共催となります。

→承認

在宅緩和ケア地域医療連携パス IT化におけるアンケート調査結果

第19回 日本川医療学術集会上に演題提出 (別紙)

地域連携パスについて世話人の先生を中心に行いました。

内容は別紙。

IT化へは高岡連携ネットが走り出しているのもう少し検討が必要

詳細については世話人会で報告させていただきます (村上先生)

懇話会の事務局の移転について

村上先生が4月より金沢医科大学氷見市民病院に異動となる。済生会高岡病院は富山医大より3人赴任してくるとのこと。

事務局を金沢医科大学氷見市民病院が主になり、済生会の方ではHPなどの運用を行う。

暫くは両病院にて運営していく。(氷見市民病院の斉藤先生からは了承している)

緩和医療学会の北陸緩和医療支部会として発足する可能性がある。
当会と福井で使っているパスを合同で使う可能性があるので世話人会で報告させていただく。

パスが広がることについての異論はないと思う。

そのほかの意見はありますか？

今日のグループワークの話。
講師の川越先生のご意向にて行う